



日本重複障害教育研究会  
(Japan-Multiple-Education-Research)

生命の教育(いのちを育む教育)の創造

## 「第4回研究協議会」開催について

日時：平成26年8月2日(土)10:00～16:00  
場所：淑徳大学短期大学部 東京キャンパス  
参加費：資料代として500円(本研究会会員は無料)

全体会講演テーマ(午前)

### 「インクルーシブ教育と障害者権利条約」

国立特別支援教育総合研究所教育支援部上席総括研究員  
尾崎祐三氏

シンポジウムテーマ(午後)

### 「22世紀生命の時代への序章Ⅳ

～インクルーシブ教育の展望～」

シンポジスト

- ・丹野哲也氏(文部科学省特別支援教育調査官)
- ・五十嵐正人氏(ばおぼぶ代表・植草学園短期大学非常勤講師)
- ・渡邊健治氏(畿央大学大学院教育学研究科教授)

指定討論者

- ・猪瀬義明(川村学園女子大学教授・本研究会会長)

特定非営利活動法人日本アビリティーズ協会  
支援教育事業部 日本重複障害教育研究会

URL <http://www.jmer.org/>

協議会E-mail: [kyougikai@jmer.org](mailto:kyougikai@jmer.org)

## 【平成26年度第4回研究協議会開催にあたり】

近年、話題に登っている「インクルーシブ教育」は、共生社会の構築をめざす本研究会としても重要な課題の一つです。重複障害教育を軸に研究活動を続けてきた本会にとって、「一人でも欠けたら、それは、インクルーシブではない。」ということにこだわりながら研究協議会等を開催し、我々の研究活動を世に問い続けてきました。

この3年間の積み重ねの上に、本年度は、第4回目の「インクルーシブ教育」を追究し続けた研究協議会を、さらに拡充して下記の要領で開催することといたしました。

### テーマ：「インクルーシブ教育の展望」

全体会講演テーマ（午前）：「インクルーシブ教育と権利条約」 10：00～12：00

**\*尾崎祐三氏（国立特別支援教育総合研究所教育支援部上席総括研究員）**

国際潮流の中の「子どもの権利条約」、条約批准と日本の教育の方向性、さらにそれを踏まえた上での「インクルーシブ教育の課題と展望」について提言されることを期待しています。

シンポジウムテーマ（午後）：「22世紀生命の時代への序章IV

～インクルーシブ教育の展望～」 13：00～16：00

**\*丹野哲也氏（文部科学省特別支援教育調査官）**

「共生社会の形成をめざしたインクルーシブ教育システムの構築について」の基本的なことを提言された上で、文部科学省の視点から見たインクルーシブ教育の課題と展望をお願いします。

**\*五十嵐正人氏（ばおぼぶ代表・植草学園短期大学非常勤講師）**

もうひとつの福祉という視点から「共に生きる福祉が生み出した新たな隔たり」という提言をいただき、さらにインクルーシブ教育の課題と展望をお願いします。

**\*渡邊健治氏（畿央大学教授）**

渡邊氏は、一貫してインクルーシブ教育を追究してきた方です。本研協議会の第1回のシンポジウムのシンポジストでもあります。渡邊氏の持論と、前3回の研究協議会の内容を踏まえ、提言していただけることを期待いたします。

**【指定討論者】猪瀬義明（川村学園女子大学教授・日本重複障害教育研究会会長）**

**【コーディネーター】：打浪文子（淑徳大学短期大学部講師）**

本研究協議会が参加されたシンポジストの方々からたくさんパワーをもらい、さらに、多くの参加者にもシンポジウムの議論に参加していただき、様々な方々の叡智を結集し、本会のめざす「共生社会」の実現に向け一歩でも前進できる一助となれば幸甚です。

平成26年4月吉日

日本重複障害教育研究会会長 猪瀬義明